



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2024.6.12(No.3204)
週報 No. 44

ロータリーの心で
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山 忠 俊
会 長／吉井直 樹
会長エレクト／渡 辺 良 一 (クラブ奉仕A)
副 会 長／歸 山 肇
幹 事／小 林 吾 郎
S A A／野 水 靖 之
会 計／梨 本 次 郎
直 前 会 長／西 山 徳 芳
会長ノミニ／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三 条 市 旭 町 2-5-10 三 条 信 用 金 庫 本 店 内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中40名
■先々週出席率:79.63%

【先週のメイクアップ】

[6.6] 三条RACへ

- ・吉井直樹さん、松永隆夫さん、
・渡部 宏さん



「アジサイ」

会長挨拶

吉井直樹 会長



こんにちは。

いよいよ最後の会長挨拶となります。
一年を振り返ってとしてこの後、卓話を
させていただきます。毎週の会長挨拶に頭を
悩ましたことが、今となればよいトレ
ニングになっていたように感じます。
つたない挨拶ばかりで申し訳ありません

でしたが、週報に載って、ホームページに残っていくかと思
うと赤面の思いです。毎回、ご清聴いただきましてありが
うございました。



一年間ありがとうございました



世界に希望を生み出そう

2023～2024 年度国際ロータリーのテーマ

幹事報告

小林吾郎 幹事



◎地区事務所より

「第1回ロータリー財団セミナーのご案内」

日時 7月27日(土) 12:00~15:30

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

◎次週 19日(水)は、夜例会「会長幹事慰労会」です。

ご欠席の方はメイクアップをお願いいたします。

26日(水)は、クラブ休会です。新年度最初の例会は、7月3日(水)です。

早川滝徳さん

1年間親睦委員会の事業にご参加いただきありがとうございました。メンバーに恵まれ、楽しく活動させていただきました。

重山直明さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

金子俊郎さん、落合孝夫さん、齋藤弘文さん、丸山行彦さん、杉山幸英さん、外山浩玲さん、関川 博さん、安達俊明さん、相場弘介さん、柳取崇之さん、石倉政雄さん、山田富義さん、近藤雄介さん、中村友昭さん、歸山 肇さん、飯塚一樹さん、嘉瀬一洋さん、高橋俊樹さん、五十嵐晋三さん、五十嵐博宣さん、渡辺良一さん、渡部 宏さん、小林卓哉さん、松永一義さん、松永隆夫さん、丸山鉄兵さん

吉井会長、小林幹事、野水SAA、一年間お疲れ様でした。

6月12日分 ¥ 36,000

今年度累計 ¥1,420,000

ニコニコBOX

吉井直樹会長

通常例会は本年最後となりました。1年間ありがとうございました。

小林吾郎さん

もの足りない幹事に1年間お付き合いいただきありがとうございました。

野水靖之さん

いよいよSAAとして最後の例会司会となりました。1年間ありがとうございました。

成田秀雄さん

6月9日のお茶の間蔵の介コンサート盛況のうちに終了しました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

吉井さん、小林さん1年間ありがとうございました。

船越良則さん

6月9日 日曜日に成田さんのコンサートに行ってきました。あいかわらず、すばらしい歌声でした。ありがとうございました。

小越憲泰さん

本当に毎日暑くなってきました。お互い健康には気を付けましょう。

高橋 司さん

吉井チーム、一年間ご苦労さまでした。



退会されることになった金子俊郎会員からご挨拶いただきました。今後ますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



「卓 話」 「一年を振り返って」



吉井直樹 会長

まず初めに会員の皆様、理事役員の皆様そして小林幹事、野水SAAに感謝申し上げます。

会長を拝命してから今日まで、私なりにロータリークラブとはどんな組織で、どのような運営をするべきなのかと模索しながら

考え、行動してきましたが、十分理解できるほどの頭脳を持っているわけでもなく皆様にはご不快な思いや物足りなさを感じさせていたのではないかと反省しております。入会当初、大先輩のロータリアンから「ロータリーを勉強してください」と言われたことが、ずっと頭に残っています。ロータリー像は各々人によって価値観が違うものだということを前提としますが、各クラブの持つ歴史や不文律のような行動規範が会の特徴を作り上げていると思います。また、ロータリー章典、クラブ定款、クラブ細則にもその本質があると思います。

会長となっていていろいろなクラブの方とお話する機会が有りましたが、時々「三条クラブさんは堅い」とか「大変なクラブですよ」などと言われましたが、私は大変うれしく思いました。それこそがロータリークラブが他の団体や会合と決定的に違うところだと思いますし、ロータリークラブ、ロータリアンを自認するためには高潔な職業倫理感と奉仕の実践者としての誇りを持った行動が求められるからです。先輩方が紡いできた三条ロータリークラブを大切にしっかり守っていくことが出来ている証拠だと思うからです。最近「会員増強」の名のもと安易な方向にとすると流されやすくなり、会の運営も緩くなりがちになっている所も多いと聞いています。今年のクラブテーマを「ロータリーに誇りを」としたのもそんな気持ちからでした。前出の他クラブさんからのご指摘には「三条クラブはロータリーの品格と矜持を保っているだけです」と答えてきました。三条には他に3クラブ、第4分区には10クラブがありますが、せっかくロータリーに入会するなら「三条ロータリークラブ」が良いと言われるよう、また「三条ロータリークラブに在籍していてよかった」と言えるように今後もあってほしいと思います。

さて本年ですが、7月5日のクラブアッセンブリーより始まりました。前年度、例年二日にわたり全会員出席で行われる家庭会合を一日、委員長のみで行わせていただいたので、委員会メンバー、また会員

全員に今年度の委員会活動、事業を周知させていただく機会とさせて頂きました。7月19日には納涼例会で三条音頭、三条おけさを躍らせていただきました。26日には米山ガバナーによる公式訪問が行われました。公式訪問の場でクラブ協議会が行われなかったことが残念でなりません。以前は懇親会を含め、リハールまでしてガバナーを迎える一大イベントでしたが、昨今の簡易なガバナー公式訪問には隔世の年が感じられます。

9月18日の敬老の日では今年度の社会奉仕事業第一弾として八幡公園ベンチ寄贈と清掃活動をロータリーアクト、市の建設課の皆様、三条市長、副市長とともに行いました。これは一部地区補助金を活用したもので、財団に申請して補助いただきました。その後、社会奉仕委員会のメンバーと同日行われていた子供大名行列でお菓子の配布をして参加した子供たちが疲れを吹き飛ばしたかのような笑顔で喜んでいたのがとても印象に残っています。

9月30日には第4分区インターシティーミーティング(IM)が小出ガバナー補佐の主催でジオワールドVIPさんにて行われました。次期IM開催クラブということで挨拶をさせて頂きました。その次週は私の身に突然の病魔が襲い掛かります。さんざん無防備なコロナ禍を過ごしても感染しなかったのですが、ついに発症してしまい、例会を休まざるを得なくなりました。渡辺会長エレクトにはご迷惑をおかけしました。また、指名委員会では小出さんに司会を代役していただき、ありがとうございました。1週間で復帰できたことで次週の親睦旅行に間に合いました。

10月18～19日は親睦旅行です。鎌倉、横浜、横須賀方面でした。ロータリーの親睦旅行は視野を広げて各地の経験を積み、家族旅行や社員旅行の参考になりますし、意外と経験していない地へ訪れることのできる大変楽しい旅行です。今回参加できなかった方も今後ぜひ行ってみましょう。早川親睦委員長をはじめ委員会の皆様大変お世話になりました。

10月25日には予定を急遽変更して三条ロータリークラブのアスリート3名による新潟シティーマラソン完走者卓話とさせて頂きました。完走できたものだけが味わえる喜びをリアルに教えていただいた気がします。今年も頑張ってください。

11月4日、5日は地区大会が米山ガバナーのもと地場産センターを主会場として行われました。5年前に三条クラブが開催した時のことを思い出し、感慨に耽ってしまいました。

運営した三条北クラブさんより前回の資料が大変役に立ったとお礼を何度も言われました。

12月は年次総会で次年度渡辺会長に引き継ぎが始まりました。そして、忘年家族会としてクリスマス会を行い家内ともども楽しませていただきました。

1月に新年を迎え、2月にはRI創立記念例会「新年会」を行わせていただきました。

4月10日には職場例会としてKYOWAクラシックカー&ライフステーションさんへお邪魔しました。懐かしの車やバイクに頬が緩み、車談義に花を咲かせていた方が多かったのが印象的でした。

中条胎内RC、分水RCの周年式典に参加し、特に分水ではスポンサークラブ会長として緊張の中、挨拶したことが、印象に残っています。

6月1日には地区協議会開催日でありながら、他団体の日程の都合上、月岡の草刈り清掃を行わせていただきました。時間的、肉体的にご負担をおかけしたことをお詫び申し上げます。

こうして一年を振り返ってみましたが、様々な活動があるものだと思いますが、理事役員、委員会メンバーの企画運営で成り立っていることがよくわかります。皆様本当にありがとうございました。

会長挨拶では事前に用意できるほどの知識や経験がなく、その都度思いついたことを話させていただきましたが、週報を読み返すと赤面の思いです。

皆様には物足りなさや不手際をたくさん感じさせてしまったと思いますが、なんとか一年を大過なく過ごして、会長職を降りることが出来そうです。先輩方の温かい見守りとメンバー全員の支えで今日を迎えております。

1年間ありがとうございました。そして今後ともよろしく願いいたします。



小林吾郎 幹事

まずはこの1年間、いろいろと問題のある小林吾郎という幹事を受け入れていただいた三条ロータリークラブのメンバーの皆さんに感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

さて、吉井さんが会長ノミネートとして選ばれ2年後に会長になる事が決まって間もなくだと思いますが、「オレ、会長になる事が決まったから幹事をお願い出来る？」とお声をかけていただきました。吉井さんは私にとって燕三条青年会議所時代の先輩でもあり、杉野工業の杉野しんじ社長がJC理事長の時に一緒に執行部を過ごした事もあった先輩だったのでNoの回答はありえません。いずれ誰かの幹事をやらなければいけないのであれば、JCでご縁がありロータリークラブの大先輩でもある吉井さんから学ぶことも多そうだし良き学びの1年になるだろうと考え、快諾したように覚えています。

吉井さんからは最初に、「SAAはゴローちゃん決めてね」とサクッと指示をいただきました。さて、どうしたものかと思案しました。自分も吉井さんもJC出身者です。SAAは青年会議所を経験していないメンバーから選びたいと思いました。40歳の時に1年だけ入会させていただいたエコノミークラブでご縁のあった、ノミズ自動車の野水さんをお願いすることにしました。野水さんは、自分などが務まるのでしょうか、といった若手としては「100点満点」のリアクションをされたように記憶していますが、そこは当然サクサクとやりとりを進めさせていただき、快諾してもらったように思います。

と、ここまで幹事を受けたころの事を振り返ってきて、ふと思いました。そもそもロータリークラブにおける「幹事」の仕事とはなんだろう、と。そもそも自分はそれを明確にシャープに理解していないなと思いました。そこでネットを探してみると、My Rotaryに、ある一文がありました。

【クラブ幹事は、クラブの効率よいスムーズな運営をサポートします。またクラブの強みと改善点を分析して、これをクラブと地区のリーダーに伝えます。】

分かったような分からないような。当然といえば当然というか、では具体的にどうするのか??よく分かりません。また「クラブ幹事要覧」という文書にこんな一文がありました。

【クラブ幹事の最も重要な役割は、クラブが効果的に機能するよう援助することです。】



これも先ほどと同様です。そりゃそうなんだけど、と。

自分の感覚的には、幹事は会長を補佐して会長の考えている事を理解して実際に手と体を動かす事、そして会長にはドッシリとしていてもらうということのかな、と考えてそのように動きたいと思っていました。

吉井さんと一緒に人事、組織や1年間の例会の計画、方向性等についてお話をしていると、少しずつ吉井さんのやりたい事が理解できて来たように思います。それをベースに1年間の例会、事業のスケジュールを作成しました。人事は委員長、副委員長候補者のところに手分けして連絡をしながら徐々に吉井年度の骨格が確定していきました。と言っても、ここまで吉井さんから、そもそもロータリークラブとは、みないな事を教えてもらい、三条RCの歴史を教えてもらい、地区との位置づけ、関係性みたいなものも教えてもらい、といったように教えてもらっただけの1年だったように思います。

昨年7月以降、吉井年度が始まってしまえば、毎週の例会をこなしていただけたらというか、計画した

事を進めていただけたらというか、時間の流れに身をまかせるような感じではありました。が、いつも何か判断が必要な案件があると、経験豊富な吉井会長が手をまわしてくれて先に対処してくれたおかげで、何ごともなかったように進んでいきます。その都度、自分は幹事としてなにも出来ていないな、と感じ続けた、そんな1年だったようにも思います。本当に今この瞬間に至っても、吉井会長だったから、なんとかここまでこられたというか、本当に不甲斐ない幹事だったと反省しきりです。

ただ最後に、三条ロータリークラブのメンバーである齋藤真澄さんが 瑞宝単光章を受章されお祝いの会を開くことになり、その段取りを振っていただきました。お陰様で無事、一昨日月曜日に「齋藤真澄さんの叙勲をお祝いする会」を執り行うことができました。ようやく、当年度の幹事らしい仕事が出来たかとホッとしています。

最後に、感度の鈍い、動きのイマイチな幹事に、怒ることなくお付き合いいただいた吉井会長と、足りないところに気づいてキッチリと立ち回ってフォローしてくれた野水SAAに感謝申し上げ、幹事の1年間の振り返りといたします。ありがとうございました。

昼例会として最後の閉会点鐘



親睦・出席委員会の皆さん「一年間お疲れ様でした」

例会の様子



次週例会 6月26日 **クラブ休会**

次々週例会 7月3日 「クラブアッセンブリー」
渡辺良一 会長

